

東京慈恵会医科大学附属第三病院 ホットライン専用携帯電話番号

取 扱 注 意

関係施設の職員のみが
取り扱うこと

あわてず、ゆっくり、正確に情報を伝えること

- 1 施設名・連絡者名を伝える。(例：〇〇〇〇保育園 保健師の△△△△です)

『(施設名) _____

(職) _____ の (氏名) _____ です』

- 2 氏名・年齢・食物アレルギーの情報を伝える。

『園児は _____ 歳児 (男子 / 女子)

の _____ くん (さん) です。』

『食物アレルギーの管理指導表の提出があり、

原因は _____ です。』

『アナフィラキシーの既往は (ありません / あります)。

原因は _____ です。』

- 3 いつ・どうして・どういう状況か伝える。

(例：13時30分 給食後に、息が苦しいと言い、その後1回嘔吐しました。給食は12時50分から13時10分に食べています。除去しているえびを食べたかもしれません。現在、医務室のベッドで寝ています)

- 4 エピペン・内服薬の有無、使用状況等を伝える。

『エピペンは (ありません / あります)。

今回は (使っていません / _____ 時 _____ 分に使いました)』

『内服薬は (ありません / _____ を持っています)。

今回は (使っていません / _____ 時 _____ 分に使いました)』

※緊急時にあわてないように下線部はあらかじめ記入しておくこと

携帯電話使用可能時間等：月曜日～土曜日 9時～17時

(※使用できない日：日曜日・祝日・5/1・10/第二土曜日・12/29～1/3)